



「富士山百景」トワイライト

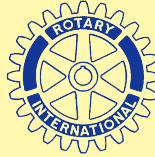
VOL. 2614

Rotary International

「善意を育み、奉仕の実践を」

第2614回例会 2018.5.16

ソング「それでこそロータリー」



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:滝 克芳
 副会長:植 田 眞 晴
 幹 事:石 井 誠
 副幹事:佐 藤 昌 久

会長挨拶

滝 克芳

皆さん毎日見ている新聞は1頁15段で構成されています。したがって全ページ広告は15段、後は7段、5段、3段もしくはその半分が一般的なサイズとなって掲載されています。その他には臨時、求人、企画連合物などがあります。価格は発行部数によって決まってくるので、どこまでのエリアに掲載するかで変わります。ちなみに金額は、静岡新聞の全県版全ページで4,650,000円。東部版全ページで1,275,000円となります。加えて原稿制作費やカラー料などが加算されます。

カラー料金は決まっていますが、制作費に関しては撮影やイラスト制作、モデル使用、小道具制作、大掛かりなロケなどによって大きく変わります。

また今でこそ新聞紙面は30頁前後ありますが、国内最初の日刊紙「横浜毎日新聞」は1枚の紙を2つに折っただけの4ページ構成の新聞でした。その4面しかない紙面で3面が社会記事を掲載していたので、その頃の名残で社会記事を3面記事と呼んでいます。

決して今は3面に載っている訳ではありません。

近年新聞離れが進んでいて、各地で夕刊紙が廃刊になっています。特に若い人たちは情報収集、コミュニケーション手段はスマホに依存しているようです。そういう人たちの中には手元にスマホがないと不安になる人もいます。

そんな時代ですが、本や新聞などの活字文化も大切にしたいものです。

幹事報告

石 井 誠

①例会変更のお知らせ

新富士RC 5/24休会

沼津RC メイクアップリバーサイドホテル 11:30~12:30

富士宮西RC 5月25日(金)→26日(土)

岡谷エコRCとの交流例会

②お知らせ (詳細は回覧をご覧ください)

・5月のロータリーレートは、1ドル=108円

・2018年7月1日より、沼津柿田川RCは、例会日を月曜日から水曜日へと変更になります。

③会報回覧

富士山吉原クラブ 赤十字NEWS

親睦委員会

岸 本 泰 次

結婚記念日 瀬 尾 究 S44.5.17

入会記念日 井 出 清 章 S63.5.18

☆私のスマイル

井出清章君 今、田貫湖がすばらしい。

緑いっぱいの木々、うぐいす、こじゅけの鳴声。浅瀬には、卵から生まれたばかりの小魚と黒いかたまりの如くのお玉じゃくし。田貫湖は万開です。

磯西 昭君 何となく。

出席報告

岸 本 泰 次

2614回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
34名	34名	3名	31名	91.1%

2612回 4/18確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	3名	30名	90.3%

入 会 式

株式会社 旭化成

富士支社長

岡村 一 君



例会プログラム予告

6月6日 裸会

6月13日 卓話

ク ラ ブ の 構 成

富士ロータリークラブ(CLP導入)2018～2019年度
役員・理事・委員会構成

役 員		理 事
会 長	植田 眞晴	植田 眞晴
副会長	吉野 榮司	吉野 榮司
幹 事	佐藤 昌久	佐藤 昌久
副幹事	吉田 浩之	吉田 浩之
会場監督	榮賀 明	榮賀 明
会場副監督	池田 正明	
会 計	勝又 洋	勝又 洋

常任理事5名	滝 克 芳 (直前会長)
	等 健 次 (奉仕プロジェクト)
	太 田 義 隆 (クラブ管理運営)
	望 月 昭 宏 (会員増強)
	小 出 隆 久 (ロータリー財団)
	瀧 真 砂 人 (公共イメージ向上)

常任委員会	委 員 会	委 員 長	副委員長	委 員
奉仕プロジェクト 委員会 担当理事:等 健次	職業奉仕	山下いづみ	田邊登崇	
	社会奉仕	今村雄一郎	田村 洋	
	国際奉仕	等 健次	石井 誠	
クラブ管理運営 委員会 担当理事:太田義隆	親睦・出席	太田義隆	矢部俊広	井出清章 川村統勇 原川重俊 勝又 洋
	姉妹クラブ	本野 仁	宮下正雄	吉野榮司
	プログラム	佐野力哉	滝 克 芳	磯西 昭一 岡村 一
会員増強委員会 担当理事:望月昭宏	会員増強・選考 ロータリー情報	望月昭宏	石橋広明	瀬尾 究 宮下正雄 吉田浩之
ロータリー財団 委員会 担当理事:小出隆久	財団・米山奨学 カウンセラー ロータリー財団 米山奨学会	小出隆久	塩谷知一	
公共イメージ向上 委員会 担当理事:瀧 真砂人	公共イメージ向上	瀧 真砂人	岸本泰次	佐野家弘 加藤良彦

・危機管理委員会 ゼロ容認方針の件
※各案件の資料は事務局にございます。

米山記念奨学会

太田義隆

次年度ロータリー財団・米山記念奨学会担当委員長は小出さんですが小出さんがロータリー財団分科会に出席のため私が代理で米山記念奨学会分科会に出席してきました。



甲府南RC 井上雅雄パストガバナーをアドバイザーとして、
笛吹RC 長田達彦委員長、浜松ハーモニーRC 影山忠弘副
委員長を中心に75名の参加者で開催されました。

先ず、長田委員長より本奨学会事業目的および内容、成り立ちの説明があり、本奨学会は将来母国と日本との架け橋となつて国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的とし、外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体であり年間720名の奨学生を採用しており、2015年現在累計奨学生は123ヵ国、18,506人である。因みに本クラブではこれまでに一人だけ引き受けた経験があります。成り立ちは、日本で最初の東京RC初代会長の米山梅吉氏の功績を記念して1952年に米山奨学制度を設立し1967年文部省から財団法人ロータリー米山記念奨学会の認可を得て設立。等々の説明後、各クラブへの依頼として世話クラブ・カウンセラーの引き受け、米山寄付金目標(普通・特別寄付合算)一人年16,000円が依頼されました。当クラブへは、2019-20年度の世話クラブ・カウンセラーの引き受け依頼が2019-20年2-3月に来る予定です。米山寄付金については当クラブでは普通寄付金として年会費より4,000円を計上していますが、個人的な寄付金としての特別寄付金の有無は小出委員長にお任せしたいと思います。

最後に、影山副委員長より次年度地区目標に米山梅吉記念館への支援という項目があり次年度に50周年記念式典を開催予定で記念館の改装に伴う別途寄付も依頼されていますが、米山梅吉記念館は静岡県から認可された公益財団法人で米山記念奨学会は国から認可された公益財団法人であり、まったく別物で米山記念奨学会寄付金から米山梅吉記念館へは流用されないことを知っていて欲しい。とのことでした。

職業奉仕分科会

滝 克 芳

かつては4大奉仕、現在は5大奉仕と言われております。「クラブ奉仕」では行動、「社会奉仕」では取り組み、「国際奉仕」ではクラブの活動やプロジェクト、「青少年奉仕」では活動・プロジェクト・プログラムなどという言葉で具体的に会員やクラブに活動を求めています。



「職業奉仕」では職務の道徳的水準を高め、ロータリーの理念に従って、奉仕の精神を実践することと言われてきました。少し具体性を欠いた表現でしたが、そこに近年加えられたのが、高い職業倫理感と高潔な人格を持って、奉仕の理念を実践して行くこと。

そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに答える。と結論づけております。

編集者 吉田 浩之

ロータリークラブ地区研修・協議会 分科会参加報告(2)

青少年奉仕研修会

榮賀 明

【青少年奉仕(Youth Service)】とは青少年交換、奨学生、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、職業相談指導、ロータリー地域共同隊、ロータリー地域社会共同隊、身体障害者の援助、各種野外活動などを通じて才能と熱意を呼び起こし、奉仕と責任感を育てることを目的とします。



- ・青少年交換小委員会プログラム長期青少年交換派遣学生募集案内の件
- ・青少年交換学友会卓話依頼書の件